

平成21年度歳入歳出決算の概要について

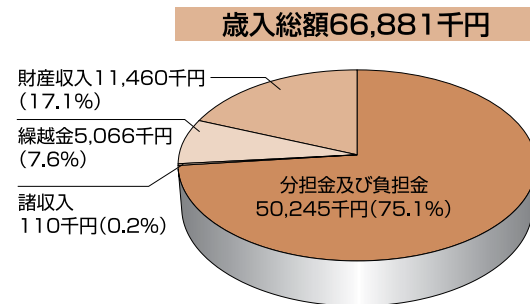
平成21年度雲南広域連合の歳入歳出決算が8月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

一般会計

○歳入

歳入の主な内容

主な歳入は市町負担金が最も多く、歳入全体の約75%を占めています。また、基金の運用益が11,460千円です。

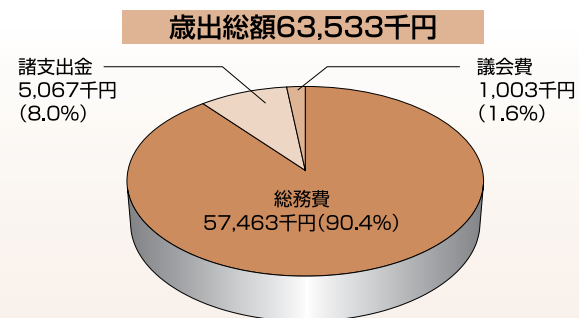


○歳出

歳出の主な内容

第2次雲南広域連合広域計画に基づき、広域的振興事業の展開に努めました。

情報発信に特化した「だんだんうなんフェア」の開催や、各種媒体活用事業としてエコバッグの作成、地域資源等活用事業として研修会などを行いました。



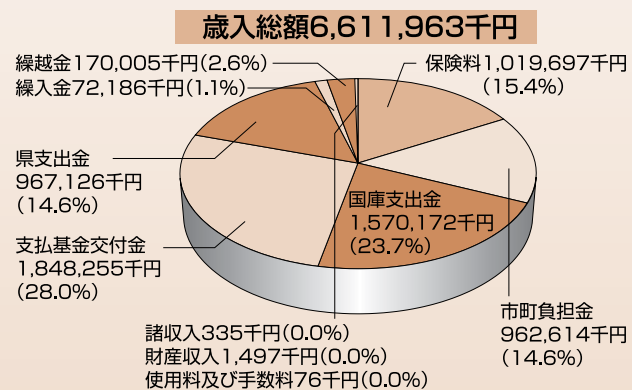
介護保険特別会計

○歳入

歳入の主な内容

主な歳入は65歳以上の方が納める第1号保険料と40歳から64歳までの方が納める第2号保険料(支払基金交付金として交付される)、国・県からの支出金、市町負担金で占められています。

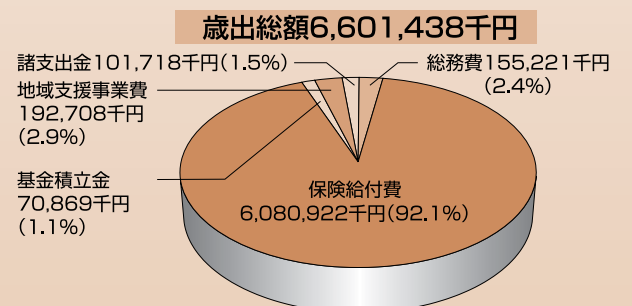
なお、基金繰入金については、調整交付金の申請誤りによる財源不足から41,257千円を繰り入れ、また介護従事者の処遇改善のために行われた、介護報酬改定に伴う保険料上昇を抑制するための介護従事者処遇改善臨時特例基金から30,929千円(広報等その他分3,362千円含む)を繰り入れました。



○歳出

歳出の主な内容

歳出の大部分は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたとき、費用額の9割を介護保険で負担する「保険給付費」で、歳出全体の約92%を占めています。その他、介護保険に関する事務処理システムの改修などの費用や事務費などです。



議会報告

平成22年8月27日、平成22年8月雲南広域連合議会定例会を開催しました。

今回の議会には次の議案が提出され、すべて原案通り可決・認定されました。



議決された事項

○職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行いました。

○職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行いました。

○平成21年度雲南広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額が66,881千円、歳出総額が63,533千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は3,348千円となりました。(詳細は3ページを参照)

○平成21年度雲南広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額が6,611,963千円、歳出総額が6,601,438千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は10,525千円となりました。(詳細は3ページを参照)

なお、介護給付費財政調整交付金の算定にあたり、国への報告諸係数に誤りがあったため、受け入れる交付金が低く算定され交付されました。今後このようなことが二度と起こらないよう、議会から審議意見を付して認定されました。

○平成22年度雲南広域連合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ22,752千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ84,820千円となりました。

主な内容：歳入	一部事務組合等再編事業等に伴う市町負担金の増額	19,405千円
	平成21年度決算に伴う繰越金の増額	3,347千円
歳出	派遣職員の人事異動に伴う派遣職員人件費負担金の増額	6,404千円
	一部事務組合等再編事業に伴う増額	13,000千円
	平成21年度決算に伴う市町負担金精算による償還金の増額	3,348千円

○平成22年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ51,616千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ6,892,616千円となりました。

主な内容：歳入	派遣職員の人事異動に伴う市町負担金の減額	△3,907千円
	過年度分介護給付費交付金の増額	12,475千円
	平成21年度決算に伴う繰越金の増額	32,488千円
	平成21年度決算に伴う繰越金の増額	10,524千円
歳出	派遣職員の人事異動に伴う派遣職員人件費負担金の減額	△3,907千円
	平成21年度決算に伴う各種負担金等の償還金の増額	55,487千円